

中北.com

地域教育情報紙

中北教育事務所
地域教育支援スタッフ

no
5

チュウホク ドット コム

TEL 0551-23-3046

FAX 0551-23-3013

中北の地域社会 (COMmunity)の心の交流 (COMmunication)をめざします

学びへの支援



中北教育事務所
副所長 仁科浩一

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、希望に満ちた年明けになったことと思います。日頃より、中北教育事務所の地域教育関連事業への御理解と御協力に厚く感謝致します。

さて、「地域教育」と言われて漠然としたものしか浮かばなかった昨年4月の赴任時から10か月、地域教育に携わる担当者の業務を見てきてようやく全体像が見えるようになりました。業務は、県の「やまなし教育振興プラン」に基づき、社会教育の振興、家庭教育の推進、青少年教育

の推進、成人教育の推進に携わること、大きく括れば、家庭、地域、学校の連携と地域教育や生涯教育の推進を図ることです。具体的に関わる業務はかなりの量に上り、それらを支援スタッフが分担して行っています。

そんな支援スタッフの日々の忙しさを目にしていたある日、飯野津田塾前大学長の「生涯、学び続ける姿勢」という言葉が目にとまりました。氏は、創始者の津田梅子氏の考えを引用し、「学び」とは資格だけを求めるものではなく、生きていくうえでの底力、いろいろな問題や社会の変化に対応できる力を育むことであり、それを育むには「自分で考える」「自分から進んでやってみる」「積極的に参加する」ことが大切であると述べています。これは、若者に向けての言葉でしたが、これを全ての年代の人にも当てはまる言葉と考えると、地域教育に携わるスタッフは、家庭教育の推進に関わる子育て支援から成人教育に関わることぶき勸学院の活動支援に至るまで、様々な活動を通して、まさしく「生涯を通して学ぶ姿勢」を支援するための活動だと考えることができます。これからも、上で挙げた「自分で考える」「自分から進んでやってみる」「積極的に参加する」という機会を創意工夫しながら提供したり、地域教育に関する情報を、発信したりしていきたいと考えています。

今年の干支は、巳です。巳年は、「実になる年」「実を結ぶ年」とも言われています。願いが実を結び、皆様にとって素晴らしい年になることを願っております。

★★★ お知らせ ★★★

《 第2回峡北地区地域教育推進連絡協議会 》

期日：平成25年2月19日(火) 午後2時

会場：北巨摩合同庁舎 3階 301会議室



平成24年度 山梨ことぶき勸学園・大学院 第26回 勸学院祭 = 第3回 中央ふれあい行事 =

挙行了ました

山梨ことぶき勸学院・大学院は、平成24年10月18日(木)に、甲府市のコラニ文化ホールにおいて、勸学院祭(中央ふれあい行事・異世代交流会)を行いました。中北地区(甲府学園・中巨摩学園・北巨摩学園・甲府教室・中北教室)の生徒250名は、舞台発表等に精力的に参加し、交流を深めました。

甲府学園・コーラス



甲府教室・コーラス



中巨摩学園・寸劇



中北教室・コーラス



北巨摩学園・コーラス



- ねらい
勸学院生・大学院生の日常の研鑽や成果の発表及び若い世代ととの交流や芸術文化に触れることをとおして、心豊かな学園生活の向上に資する。
- テーマ
「学び会い 地域に生かせ 勸学院」
- 異世代交流
甲斐市立竜王北小学校吹奏楽部

第7回子育て支援リーダー養成講座(最終回) =地域子育て支援交流会報告会★修了証書授与式=

県教育委員会は、10月12日に、子育てリーダー養成講座の最終回を、県立大学飯田キャンパスにおいて行いました。最後の講義として、お茶の水女子大大学院准教授青木紀久代先生による「親と子の心をつなぐ子育てのあり方」を受講し、前回の交流会の報告を各班が行いました。

中北地区の受講生22名は、この講座をもって全ての学習活動が修了しました。修了証書を手にした受講生は、全員清々しい顔で会場を後にしました。



第1・2グループによる交流会報告



修了証書授与

大学生が放課後支援！ 〈放課後子ども教室推進事業〉 南アルプス市

本年度、南アルプス市教育委員会は、学生ボランティアを募り、放課後子ども教室を5カ所で開設しました。

その中の一つで、9月20日(木)に「甲西児童館」において、山梨大学生4名が、「ヒップポップダンス」を小学生に指導しました。

子どもたちは、楽しそうに踊っていました。



ヒップポップダンスを踊る小学生

ことぶき勸学院交流会 《若者(韮崎高校生)との交流》 = 北巨摩学園 =

9月26日(水)に、ことぶき勸学院北巨摩学園は、「若者との交流会」を韮崎高校で、開催しました。

学園生32名は、韮崎高校の「夢をはぐくむ体験活動サポート事業(個性を育てる学習サポート)」に合わせて、19講座で高校生と一緒に、真剣な眼差しで取り組んでいました。



高校生と一緒に学習する勸学院生

山梨県「地域連携ものづくり人材事業」 平成22年～24年度成果発表会 ◆山梨県教育委員会◆

県教育委員会は、本事業の成果を発表し、より多くの関係団体等に取り組むについて理解をいただくとともに、地域と連携しながら、ものづくり人材の育成のさらなる推進を図り、本県の産業界の発展及び活性化に貢献する目的で、成果発表会を10月31日(水)に、県総合教育センターにて開催しました。

県下工業系の6高校(韮崎工高・甲府工高・甲府城西高・峡南高・谷村工高・富士北稜高)は、各製造関係の企業との共同研究や、実習の様子などを熱心に発表していました。



トラクター遠隔操作実演

敷島北小学校『おやじの会』 ☆☆小学生稲刈り会☆☆



『おやじの会』は、10月3日(水)に恒例となっている「敷島北小稲刈り会」の指導を行いました。この会は、敷島北小卒業生の父親などが、学校のためにボランティア活動をする組織です。

小学4・5年生は、当日の午前より、学校が借り受けている田圃で、作業を開始しました。

5年生の男子は、「授業より、こっちの方が楽しい」とか、「最初は、カマの使い方を『ノコギリ』の様だったが、慣れてくると『スパーツ』と切れるようになった」との感想でした。

全員、真剣にまた、とても楽しく取り組んでいました。

やまなし子育て応援ネットワーク『はぴはぴ』 平成24年度中北ブロック交流会

10月29日(月)に、韮崎市子育て支援センター(ニコリ)において、第1回中北ブロック交流会を開催しました。

この会は、子育て支援・応援団体等のスキルアップとネットワーク強化を目的とした研修会や交流会を実施し、山梨県内の子育て支援・応援活動の活性化を目指しています。

《お申込み・お問合せ》

中北ブロック担当世話人 松本恵子
韮崎市子育て支援センター
TEL 0551-23-7676(平日9時～16時)



平成24年度 『中北.com』 No.5

編集・発行
中北教育事務所 地域教育支援担当

〒407-0024 韮崎市本町4-2-4
電話 0551-23-3046
ファックス 0551-23-3013

『中北.com』は中北教育事務所のホームページでもご覧いただけます。
アドレスは次のとおりです。 <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-ch/index.html>